

やっぱり、スポーツっていいね！

●●●●●●●● 第2回伊賀市民スポーツフェスティバル ●●●●●●●●



11月5日、市内の各会場で第2回伊賀市民スポーツフェスティバルが開催され、およそ2,500人が参加しました。

この日はよく晴れた絶好の運動日和で、子どもから高齢者までスポーツの秋を満喫しました。

大会結果(優勝)

- 【卓球】 ●総合の部 花垣 ●団体戦 Aブロック/中瀬 Bブロック/依那古 ●個人戦 50歳以上男子/西口正博(桐ヶ丘) 女子/松井みのる(万町) 40~49歳男子/前川弘一(府中) 女子/玉池圭子(花垣) 39歳以下男子/福井竜太(依那古) 女子/葛原沙織(中瀬) ダブルス/東浦和世・森島晴美(花垣)
- 【バレーボール】 Aブロック/新居 Bブロック/花垣 Cブロック/古山
- 【ソフトボール】 Aブロック/中瀬 Bブロック/府中
- 【ゲートボール】 Aブロック/阿山 C Bブロック/神戸
- 【グラウンド・ゴルフ】 Aブロック男子/車坂町 女子/三田 Bブロック男子/中瀬 女子/新居
- 【綱引】 男女混合の部/神戸 小学生の部/猪田
- 【ターゲット・バードゴルフ】 男子/増本邦雄(島ヶ原) 女子/和田良子(友生)

俳聖・芭蕉翁を偲ぶ

しぐれ忌



11月12日、柘植町の万寿寺でしぐれ忌が開催されました。

いがまち芭蕉翁顕彰会長が開式の挨拶を行い、内保助役が市長の代読をし「多数のみなさんのご支援により実施できました。今後も更なる顕彰に努め、文化の香り高い地域づくりを進めていきます」と顕彰の言葉を述べました。

また、大山田芭蕉研究会主宰西島壮六さんの講演「野ざらし紀行と芭蕉さん」や柘植小学校の生徒などから寄せられた芭蕉さんに宛てた絵手紙の展示も行われ、芭蕉さんについて学び、ふるさとの歴史に触れました。

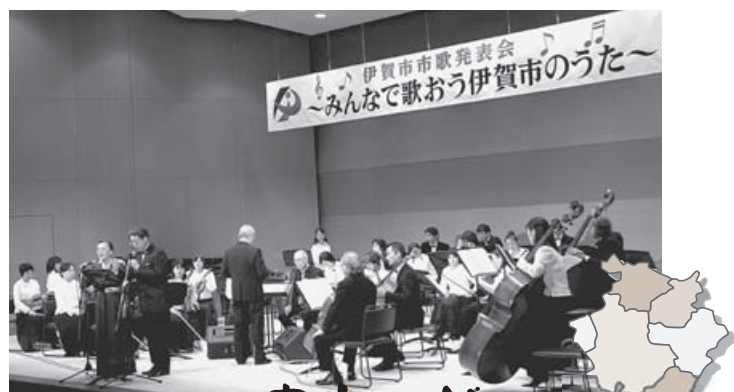
伊賀市の歌、お披露目

市歌発表会

11月3日、あやま文化センターさんさんホールで市歌の発表会が開催されました。

発表に先がけて、作詞と作曲の最優秀賞・優秀賞者の表彰が行われました。作詞の最優秀と作曲の優秀のダブル受賞された伊賀市出身の梅澤俊紀さんは「上京していろいろありましたが、そのたびに思い出すのは故郷のことです。市のホームページを見ていて市歌の募集を知りました。未永く歌ってもらいたい」と語りました。

表彰式のあと、伊賀コミュニティオーケストラの演奏で波多野均さんと前川圓さんによる市歌の発表があり、続いて波多野さんの指導のもと、来場した皆さんは市歌の練習をし、最後に全員で歌いました。



自然の恵みが い〜っぱい！ 秋のおまつり



●●●第19回滝山溪谷紅葉まつり

11月3日、山畑の白藤滝周辺で滝山溪谷紅葉まつりが開催されました。

会場には地元自治会や団体が焼きそばやぜんざい、焼いもなどを安価で販売し、参加した人たちは買い物を楽しんでいました。

また、子どもたちは親子滝の下でサワガニを探して、見つけたときには歓声をあげていました。

ステージでは、いがまち観光協会長で、白藤滝保勝会の山岡耕道さんの挨拶があり、そのあと、マジックショーや歌謡ショーが行われました。

当日は好天に恵まれ、約1,000人が訪れにぎわいました。



けんずいまつり2006●●●●●

11月3日、阿山B&G海洋センター駐車場で、「あやまの恵み・食・文化」をテーマにけんずいまつりが開催されました。

舞台では、太鼓演奏やハーモニカ演奏、忍ジャズダンスやよさこいソーランなどが披露され、阿山町音頭が始まると会場いっぱいに踊りの輪ができました。

模擬店では、牛丼・焼きイカ・手打ちそば・綿菓子・ドーナツなどの食べ物のほか、陶器や雑貨、おもちゃなども販売していました。

恒例の大鍋料理イベントでは、豚肉・ごぼう・こんにゃく・里いも・冬瓜とうがななどを入れて味噌で味付けした「ごっつお鍋」が約500人分用意され、長い行列ができていました。1杯200円で販売され、あやまの恵みがたっぷりつまった鍋料理を味わいました。



●●●●●大山田収穫まつり2006●●●●●

11月5日、収穫を祝い、地域の交流の場として大山田収穫まつりが開催されました。

山田地域住民自治協議会は、地元スーパー前で毎週土曜日に野菜や花などを販売している「あぐりマート」を昨年に続き出店。布引地域住民自治協議会は牛串焼きやあまごの塩焼き、阿波地域住民自治協議会は稲穂焼きなどを販売しました。

また、ステージではダンスなどが披露され、大山田東・西保育園の年長児は健康の駅長と、忍にん体操で元気いっぱいに体を動かしました。

青空をバックに鯉のぼりを眺めながら約8,000人が祭りを楽しみました。

